

ご本人年齢
記入者

25歳 母	今までと同じ様に利用したのですが、中身がわからないので、期待はしていません。あまりお金がかかるようだと、辞めなくていけないのか不安です。だんだん厳しくなるばかりで、障害に対し思いやりが感じられない。福祉に対してどう思っているのか？！
26歳 母	外出支援がなくなると、親は高齢でせいぜいドライブくらいしかやれないので、本人がパニック状態になるのでは、心配です。それにかわる余暇活動の場、及び方法について具体的にしめしていただきたい。
34歳 母	家族ではマンネリになるので、これからも移動支援をお願いしたいです。
18歳 母	制度の枠が合わず、本人・家族が望む場面で活用できないので、サービスを受けてこなかった。余暇活動時や送迎などさまざまな場面で対応できる制度を作って欲しい。現場で働く職員の質を上げ、そのヘルパーや職員の現場で働き続けられるよう環境を作って欲しい。現場職員の給与を上げて欲しい。今の給与は、介護者の専門性を考慮したものとはおもえない。
20歳 母	通学の際に、サービスが使えると非常にありがたい、定期的でなく臨時の外出でも使えたらよいと希望します。
	制度上の制限により、ヘルパー派遣を希望するときに利用できない。利用したとしても本人と合うヘルパーさんが来るかわからない為、利用してこなかった。学齢期は、学校への送迎・学校での付き添いが母親の大きな負担なので、毎日とはいかなまでもヘルパーが利用できればよい。制度が、狭い枠にとどまることなく柔軟な制度運用がされることも希望します。自立を理由とした予算削減はせずに、必要なところに予算をつけてもらいたい。
19歳 父	4月より実施される自立支援法について、わかりやすく説明をしてもらいたい。
9歳 母	年齢制限や通学学校内での利用等サービス内容を広げて欲しい。学校での障害児の教員・介助員を増員して欲しい。学校でのボランティア制度を市として確立して欲しい。
22歳 母	土日の生活に、他の人と接する機会をなくしたくないので、今まで通りにヘルパーを利用させたい。障害者本人が生きがいの持てる支援を基本に考えて欲しい。何でも廃止しては困る。今まで利用した人を不安にさせないで欲しい。
母	自立支援は全く理解の苦しむ法律に思えます。微々たる収入から応益という費用を払わなくてはなくなり、親の生活も苦しく、いずれ外出支援の利用も止めるしかないだろうという不安のみです。病気で、障害を持ってしまい健常者との差は、社会保障で援助していただいて、初めて人として同じラインに立てるわけです。その援助が応益とは思えません。費用の援助は、国がダメなら市(地方で)なんとか今までどおり続けてください。
29歳 母	移動介護は、親が体力的に無理な状態だったので、大変助かっています。移動介護がなくなると家庭での生活が難しくなります。
21歳 母	軽度障害にも、外出支援を認めて欲しい。外出する機会が無くなり家に閉じこもってしまわないか心配です。知的障害の場合、身体的自立で食事・排泄が一人で出来るかということで、判断されると自立しているとみなされる事が多いです。精神面を考慮して欲しい。
21歳 母	私の子供は精神の安定を図る為、生活環境を整えるよう週間プログラムに添ってデイサービス・居宅サービス(移動介護)ショートステイ施設の協力を得ております。結果が入所であるより、地域で遜色無く暮らしていける人間に近づける事が今の目標です。自立支援法での考えと合う所がずいぶんあると思うのですが、不安を感じるのはサービス量のことです。程度区分判定が介護保険と基本は同じであり、項目は増してあると言っても、通常に生活してきた方と根本が違うと思います。各自に必要なサービス量を慎重に検討して頂きたいです。

20歳母	それぞれが、独自の特性を持つ自閉症児(者)にとっては、個別の対応が必要だと思われる。その事を考慮された上でのサービス提供をお願いします。
38歳母	支援の質が悪く成らないようにしてほしい。
18歳母	絶対にサービスの質を落とすようなことはしないでください。
18歳母	スムーズな対応。親の心のケア。
23歳母	支援費制度、今年四月から自立支援法で障害者が地域で暮らせる社会を実現・・・四月から障害者年金0.3%カット、そして利用の度に10%の負担、就労の場も無い、外出も出来ない(回数減)これで地域で暮らすことが出来るのでしょうか？
40歳母	ふれあいを続けて欲しい。また、支援法に移行した時ヘルパーの指定が出来るようにして欲しい。
26歳母	毎日使いたいので時間を合わせてください。散歩から帰ってくるのが遅くなったり、親の変わりにヘルパーさんがバスの迎えに出て欲しいので。
23歳母	今までと同じサービスが受けられる事を希望します。親は年をとり一番子供に経験させてあげたいときに体力その他でさせてあげられないということが現状です。20代の若者が今している事の半分でも体験させてあげたいと心から願っています。 決まった事に対して障害といってしまうと、あまりにも障害者はいきるな！特に長く生きてはいけないということになるのかな！お金持ちは行政からの保障と自力の資金を使用してより豊かに生活できる保障をされていることになる。そうでない者たちは、普通に生きるQOLもない、ただ生きるそんな生活には絶対しないで下さい。
31歳母	障害者手当が減る事が不安です。親が歳をとってきますので、親なき後が不安です。
17歳母	必要なところから予算を削っているように思える。必要な支援を削らないで欲しい。
20歳母	ぜひ移動支援も介護給付も対象内にして頂きたいと思います。
29歳本人	なるべく少ない負担でお願いします。
10歳母	親が就労していたら、サービスが利用できないとか事由によって援助やサービスの範囲をせばめないで欲しい。
33歳母	回数をもっと増やしたいのですが、1割負担になると家計のほうも苦しくなります。何かよい方法はありませんか？
37歳父	介護者の数の確保は尽力して下さい。
24歳母	これまでどうり、グループでなく、個別利用できるようお願いします。
8歳母	障害のある人たちが生活していくために必要な支援にどれくらい費用がかかるのか、よく算出したいだけ、もし、そちらの負担が増えるなら、年金の額を増やす等、柔軟な対応をしていただきたいと思ひます。
29歳母	母親の私が体調を崩した時など、その時だけでいいのですが、すぐに利用できる送迎サービス等をお願いします。ふれあいサポーターやひまわりの会の活動を知りました。行政の方も応援してあげて下さい。 医療について、障害児・者だけでなく、私達にも理解に乏しい人たちをきちんと人間として扱い、どうでもいい治療や研修医のおもちゃにさせたり、そんなことをしない、させない教育をして下さい。地域によいお医者さんを育てて下さい。言って下さい。

19歳母	これからなんでも、自己負担が多くなりそうですが、その分よりよい形で利用できるようにして欲しいです。また、緊急時やレスパイトの為の短期入所がスムーズにできるよう施設をもっと設置して欲しいと思います。
35歳母	自己負担の増える事が目に見えています。重度者にとって自立支援法って一体なんなの？と思います。親が高齢化しています。せめて、現在より後退しないで。
24歳母	国は財政難を理由に、利用者、家族から、料金をとる方針ですが、もともと持たざる者(特に施設生活者など)から、金銭をとるのは弱者切り捨てもいいところだと思える。自立どころか、これからは、ますます家族の負担が多くなり、共倒れになる！
22歳母	ふれあいサポート1日3人まで、お願いしたい。
23歳母	介護は家の人だけでは非常に大変です。サービスを無料で受けられるよう、もっともって予算をとって欲しい。障害者介護で今まで以上に家族に負担がかかるのは非常に困る。
25歳母	お金がかかる事はこまる！！
32歳父	負担が多くなった場合の市単の事業として、軽減措置を講じて欲しい。
25歳母	障害者自立支援法が誰でも理解できる分かりやすいマニュアルを作成して頂きたい。また、負担額が発生するので、本人達の就労保障・給料の保証を今まで以上に真剣に取り組んで頂きたい。川崎市独自の補助金制度など検討して下さい。
38歳母	自立支援法は良い事だけど、行動をとるとお金、見てもらうときもお金、なんでもお金がかかることは障害者の暮らしも困る人が多くなるのではないのでしょうか。国は、無駄遣いが多いのに、障害者のことも考えて欲しい。
53歳本人	負担(金銭)の軽減について
31歳母	今まで受けていた支援が変わらず続くといいなと思います。
33歳母	県、市の行政で、障害者に対してもう少し理解を持って欲しいです。
34歳母	今の行政は弱者にどんどん負担がのしかかってきています。そのわりには、以前に比べ、内容としてよくなっておりません。いったい、福祉ってなんなんでしょう。叫びたい気持ちでいっぱいです。
36歳父	自己負担を軽減するようにして欲しい。
29歳母親	本人家族が内容を理解する前に制度がどんどん進んでしまうのに一番知りたいことはまだ決まっていない、などと言われる。行政は説明する責任があるのでは。
29歳母親	10月より地域生活支援事業に移行する、移動介護(移動支援)ですが、市町村での裁量的経費の中で施行ですが、その中身を具体的に示していないことや、制度の谷間の障害者はどうなるのか、非情に不安です。
22歳母親	こんなに制度がコロコロ変わるのには困ります。現場をきちんと見て、先を見通した制度を決めて欲しい。制度を使う側も、又事業者さんにとっても手続きをもっと簡潔に分かりやすくして欲しい。
17歳母親	家族で何とかしてください、ということではなく、本人が援助を受けながら『自立』出来る形を考えて欲しいです。家族は年ごとに息切れしていきますから。
19歳母親	予算がない事を理由にしないで欲しい。
19歳母親	必要な時(急な外出)にすぐ利用出来るようにして欲しい。

30歳 母親	予算がない事を理由にしないで欲しい。
23歳 母親	施設とヘルパーさんと利用者のパイプ役をより細やかにフォローして欲しい。
49歳 本人	障害を持ち苦しんでいる者の気持ちをわかって欲しい。
45歳 母親	弱い者の気持ちをわかって欲しい。
52歳 本人	弱い者いじめをしないで欲しい。
26歳 本人	内容を詳しく説明して欲しい。